



地域安全ニュース

令和3年2月発行



「家族を守つTelの日」は家族を守る電話の日！
日頃の連絡で、多くの人が詐欺を見破っています！



第16回

： 2月15日(月)「守つTelテーマ」

家族がマメに連絡！詐欺を撃退！
暗証番号はお金を守る最後の砦！

特殊詐欺被害の7割以上がキャッシュカードを騙し取られています！

令和2年中の京都府下の被害状況

被害状況 (交付形態別)	件数(件)		金額(円)			
	R2中	割合	前年比	R2中	割合	
キャッシュカード手交型	131	64.9%	+25	167,666,090	59.2%	+71,782,090
キャッシュカードすり替え型	19	9.4%	-17	23,116,000	8.2%	-28,140,000
現金手交型	5	2.5%	-9	39,992,828	14.1%	-15,107,172
電子マネー型	21	10.4%	-12	8,260,500	2.9%	-18,780,300
振込型	21	10.4%	+11	29,905,080	10.6%	+17,686,951
送付型	5	2.5%	±0	14,102,960	5.0%	-40,717,040
収納代行利用型	0	0.0%	-2	0	0.0%	-2,225,000
合計	202	100%	-4	283,043,458	100%	-15,500,471

※暫定値



暗証番号を知つていれば誰でもお金を引き出せます！

令和2年中の特殊詐欺被害で最も多かったのは、キャッシュカードを騙し取って、ATMから現金を引き出す手口でした。

この手口は、犯人が金融機関や区役所職員、警察官等を騙って、キャッシュカードを回収して、現金を勝手に引き出すものですが、万が一キャッシュカードが他人の手に渡っても、暗証番号さえ言わなければ、現金を引き出されることはあります。

犯人は暗証番号を電話で聞き出そうとしたり、紙に書いて渡すように誘導しますが、**何があつても暗証番号を他人に教えてはいけません。**

離れて暮らす親御さんなどに暗証番号は絶対他人に教えないように、連絡してください。

家族にマメ(豆)に連絡して、詐欺の犯人(鬼)を撃退しましょう！

- ☆ 警察官や金融機関が暗証番号を聞いてキャッシュカードを預かることは絶対にありません！
- ☆ 身に覚えのない電話や未払い料金請求のメールがあったら、まず家族、警察に相談！

一番は詐欺の電話を受けないことです。

防犯機能付電話機や留守番電話機能を活用して、詐欺の電話に出ない工夫をしてください。



京都府警察本部 捜査第二課 特殊詐欺対策室
代表電話 075-451-9111

